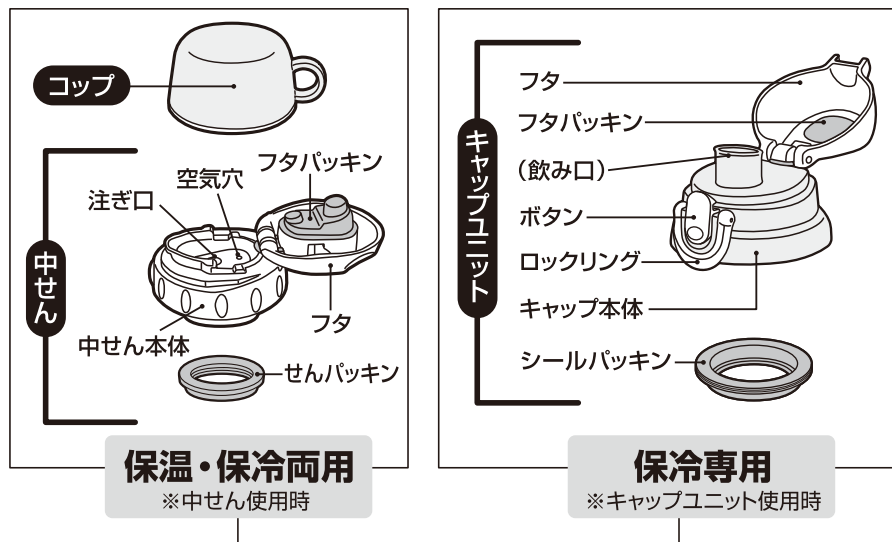


# 取扱説明書

このたびはサーモス・真空断熱2ウェイボトルをお買い上げいただきありがとうございます。  
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。  
そして、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

## 各部のなまえ

ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。



本体内側

とめ具

ストラップ

本体

底カバー

## 中せんのご使用方法

ご使用前にコップ、中せん、本体内側を十分に洗ってください。

### ① コップ・中せんをはすす

コップ・中せんを矢印の方向にまわしてはすします。

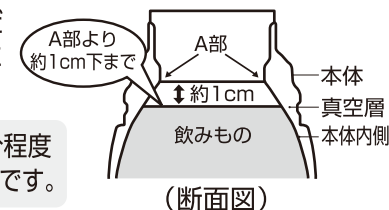


### ② 飲みものを入れる

飲みものの量は図の位置までにしてください。入れすぎると、中せんを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。

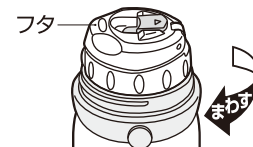


本体に少量の熱湯（冷水）を入れ、1分程度予熱（予冷）すると保温（保冷）に効果的です。



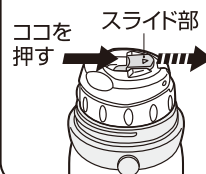
### ③ 中せんを閉める

フタを閉めた状態で、中せんを矢印の方向にまわして確実に閉めます。

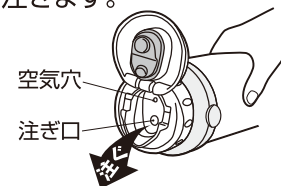


### ④ 飲みものを注ぐ

① 本体を立てた状態で、中せんのスライド部を矢印の方向に押し、フタを開けます。



② 本体を持って注ぎ口方向へゆっくりと傾け、飲みものを注ぎます。



### ⑤ 注ぎ終わったら

① 本体を立てた状態にしてフタを閉じ、先端を矢印の方向に押し、確実に閉めます。



② コップを矢印の方向にまわして閉めます。



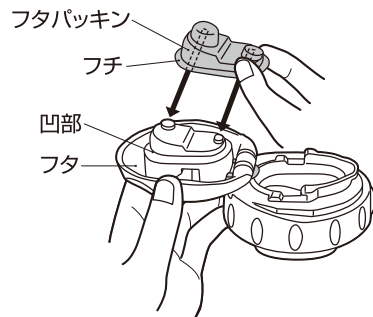
## 中せんのパッキンの取り付け方

取り付け後は、フタが正常に動くことを確認してください。

中せんは2つのパッキンを正しく取り付け、確実に閉めてください。  
※正しく取り付けられていないと、漏れや作動不良の原因になります。

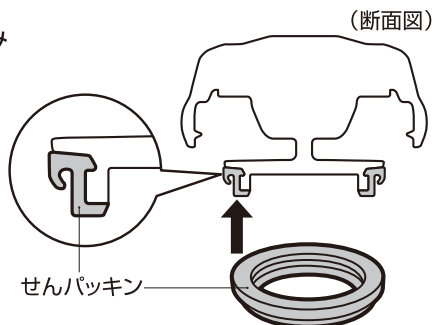
### ① フタパッキンの取り付け方

パッキンの穴をフタの突起部に合わせた後、全体にかぶせ、パッキンのフチがフタの凹部にはまるまで、すきまがでないように全周にわたって押し込みます。



### ② せんパッキンの取り付け方

図の位置に全周にわたってはめ込みます。取り付け後は、パッキンが浮かないように指でまんべんなく押します。



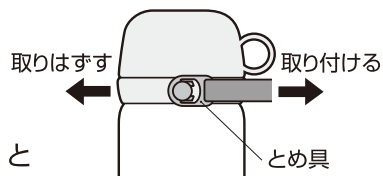
## ストラップの取りはずし方・取り付け方

### 取りはずす

とめ具を図の向きにして、矢印の方向へ押しはずします。

### 取り付け

とめ具をはずすときと逆方向に“カチッ”と音がするまで差し込みます。

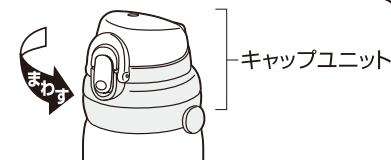


## キャップユニットのご使用方法

ご使用前にキャップユニット、本体内側を十分に洗ってください。

### ① キャップユニットをはずす

キャップユニットを矢印の方向にまわしてはずします。



### ② 飲みものを入れる

飲みものの量は図の位置までにしてください。入れすぎると、キャップユニットを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。



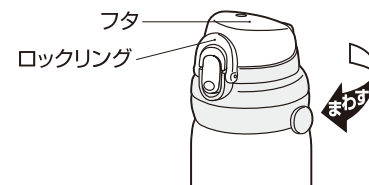
本体に少量の冷水を入れ、1分程度予冷すると保冷に効果的です。



### ③ キャップユニットを閉める

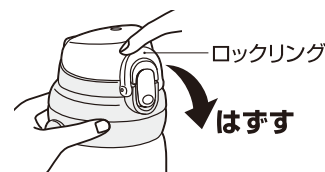
フタを閉めた状態で、キャップユニットを矢印の方向にまわして確実に閉めます。

※ロックリングがロックされていることを確認してください。

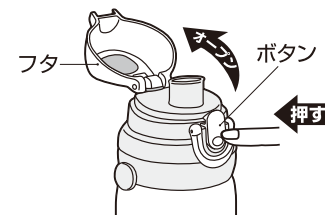


### ④ 飲みものを飲む

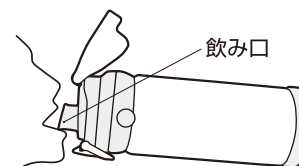
① 本体を立てた状態で、ロックリングを矢印の方向に動かしてはずします。



② ボタン下部を押して、フタを開けます。

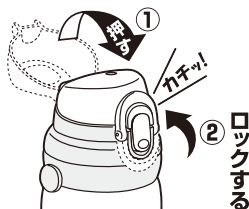


③ 飲み口に口をつけて、ゆっくり傾けながら飲みものを飲みます。



## ⑤ 飲み終わったら

- ① 本体を立てた状態にして、フタを“カチッ”と音がするまで押して、確実に閉めます。
- ② ロックリングを矢印の方向に動かし、確実にロックします。

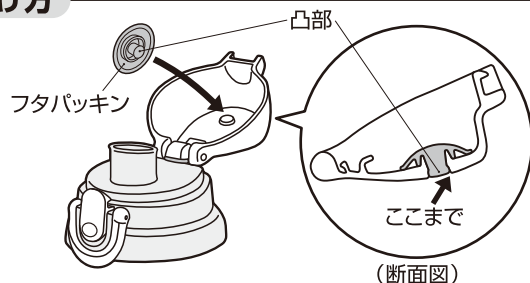


## キャップユニットのパッキンの取り付け方 正しく取り付けられていないと漏れの原因になります。

キャップユニットは2つのパッキンを正しく取り付け、確実に閉めてください。

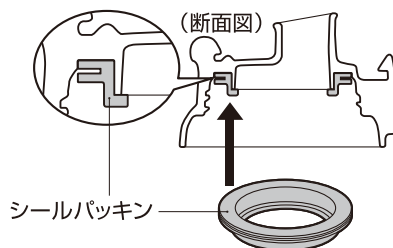
### ① フタパッキンの取り付け方

凸部をフタの丸い穴に確実に押し込みます。



### ② シールパッキンの取り付け方

図の位置に全周にわたってはめ込みます。取り付け後は、パッキンが浮かないように指でまんべんなく押します。



## ご注意とお願い

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

### 表示マークの意味について

■製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

|      |                            |      |                              |
|------|----------------------------|------|------------------------------|
| ⚠ 警告 | 死亡、または重傷を負う恐れがある内容を示しています。 | ⚠ 注意 | 軽傷、または物的損害を負う恐れがある内容を示しています。 |
|------|----------------------------|------|------------------------------|

### ■図記号について

|      |                       |          |                     |
|------|-----------------------|----------|---------------------|
| ⊘ 禁止 | してはいけない内容(禁止)を表しています。 | ① 必ずおこなう | 必ずお守りいただく内容を表しています。 |
|------|-----------------------|----------|---------------------|

## 安全上の注意

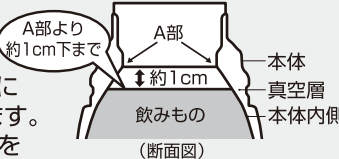
### ⚠ 警告

|                             |                                                                                                         |      |
|-----------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 中せん・<br>キャップユニット<br>使用時<br> | 保護者の目の届かないところで使用させないでください。また乳幼児のいたずらには十分に注意してください。<br>*やけどやけがの原因になります。                                  | ⊘ 禁止 |
|                             | 乳幼児・小学生のお子様は、ストラップを首からかけないでください。<br>*ストラップが他のものに引っかかり、窒息やけがの原因になります。                                    | ⊘ 禁止 |
|                             | ストラップをかけた状態で運動したり、遊んだりしないでください。<br>*ストラップが他のものに引っかかり、窒息やけがの原因になります。                                     | ⊘ 禁止 |
| キャップユニット<br>使用時<br>         | 熱い飲みものは入れないでください。<br>*熱い飲みものが直接口内に入るため、やけどの原因になります。<br>*内圧が上がり、キャップユニットがはずれたり、飲みものが漏れてやけどやものを汚す原因になります。 | ⊘ 禁止 |

### ⚠ 注意

|                             |                                                  |      |
|-----------------------------|--------------------------------------------------|------|
| 中せん・<br>キャップユニット<br>使用時<br> | 飲みものの保温・保冷以外に使用しないでください。                         | ⊘ 禁止 |
|                             | ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。<br>*やけどや変形、変色の原因になります。 | ⊘ 禁止 |

|                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                          |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <div>中せん・キャップユニット使用時</div>  | <p>次のものは絶対に入れないでください。</p>                                                                                                                                                                                |
|                                                                                                             | <p>●<b>ドライアイス・炭酸飲料</b></p> <p>*内圧が上がり、中せん・キャップユニットが開かなくなったり、飲みものが吹き出たり、中せん・コップ・キャップユニットが破損して飛散することがあり危険です。○禁止</p>                                                                                        |
|                                                                                                             | <p>●<b>牛乳・乳飲料・果汁など腐敗しやすいもの</b></p> <p>*腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、中せん・キャップユニットが開かなくなったり、飲みものが吹き出たり、中せん・コップ・キャップユニットが破損して飛散することがあり危険です。○禁止</p>                                       |
|                                                                                                             | <p>●<b>みそ汁・スープなど塩分を含んだもの</b></p> <p>*本体内部は18-8ステンレス鋼を使用していますが、塩分によりさびる原因になります。○禁止</p>                                                                                                                    |
|                                                                                                             | <p>●<b>お茶の葉・果肉</b></p> <p>*注ぎ口やすきまなどにつまり、漏れてやけどやものを汚す原因になります。○禁止</p>                                                                                                                                     |
|                                                                                                             | <p>中せん・キャップユニットは、それぞれ2つのパッキンを正しく取り付け、確実に閉めてください。【P.3・5】</p> <p>*漏れて、やけどやものを汚す原因になります。❗必ずおこなう</p>                                                                                                         |
|                                                                                                             | <p>飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。</p> <p>*腐敗や変質の原因になります。また腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、中せん・キャップユニットが開かなくなったり、飲みものが吹き出たり、中せん・コップ・キャップユニットが破損して飛散することがあり危険です。○禁止</p>                                                     |
|                                                                                                             | <p>お手入れの際、次の点を必ず守ってください。</p> <p>●<b>本体・中せん・コップ・キャップユニットは煮沸しないでください。</b></p> <p>*熱により部品が変形し、漏れてやけどやものを汚す原因になります。○禁止</p> <p>●<b>食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。</b></p> <p>*熱により部品が変形し、漏れてやけどやものを汚す原因になります。○禁止</p> |
|                                                                                                             | <p>落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。</p> <p>*けがや漏れてやけどの原因になります。また保温・保冷不良や中せん・キャップユニットの故障の原因になります。○禁止</p>                                                                                                         |

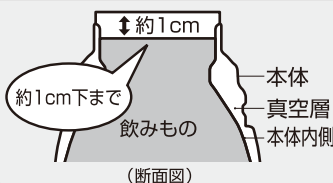
|                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <div>中せん・キャップユニット使用時</div>  | <p>改造・分解・修理は絶対にしないでください。</p> <p>*故障・事故の原因になります。(修理はお買上げの販売店、またはお客様相談室にご相談ください。)【P.12】 ○禁止</p>                                                                                                                                                                                       |
|                                                                                                                | <p>大きな氷は押し込まずに小さくしてから入れてください。</p> <p>*変形して、漏れてやけどやものを汚す原因になります。❗必ずおこなう</p> <p>ストラップを持って振りまわしたり、強く引っばったりしないでください。</p> <p>*振りまわすなどして周囲の人と接触した場合、けがの原因になります。また強く引っばると、ストラップが破損する原因になります。○禁止</p> <p>フタを開けた状態でフタを持ってまわさないでください。</p> <p>*変形・破損して、漏れてやけどやものを汚す原因になります。○禁止</p>              |
| <div>中せん使用時</div>           | <p>熱い飲みものを入れた場合、次の点を必ず守ってください。</p> <p>●<b>直接飲まないでください。</b></p> <p>*やけどの原因になります。○禁止</p> <p>●<b>傾けた状態、または顔などを近づけた状態で中せんのフタを開けないでください。</b></p> <p>*内圧が上がり、飲みものが急激に出たり、飛散したりしてやけどなどの原因になります。○禁止</p> <p>●<b>コップに注ぐときは本体を急に傾けないでください。</b></p> <p>*急に傾けると、飲みものが勢いよく出てやけどなどの原因になります。○禁止</p> |
|                                                                                                                | <p>本体の口元に熱いやカンなどをあてないでください。</p> <p>*転倒してやけどなどの原因になります。また口元が変形する原因になります。○禁止</p>                                                                                                                                                                                                      |
|                                                                                                                | <p>飲みものの量は図の位置までにしてください。</p> <p>*入れすぎると、中せんを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。また使用中に漏れて、やけどやものを汚す原因になります。❗必ずおこなう</p>                                                                                     |
|                                                                                                                | <p>コップの持ち手を持って運ばないでください。</p> <p>*本体が抜け落ちて、けがの原因になります。○禁止</p>                                                                                                                                                                                                                        |

キャップユニット  
使用時



飲みものの量は図の位置までに  
してください。

\*入れすぎると、キャップユニットを  
閉めたときに飲みものがあふれ  
出る原因になります。また使用中に  
漏れて、ものを汚す原因になります。



❶ 必ずおこなう

ロックリングを持って運んだり、振りまわしたりしないでください。

\*指をはさんだり、落としたりしてけがの原因になります。またロック  
リングの故障の原因になります。

⊙ 禁止

## 使用上のお願い

中せん・  
キャップユニット  
使用時



お出かけ前に、本体を逆さにして漏れないことを確認して  
ください。

\*漏れた場合は「P.11こんなときは・・・」の項目をお確かめください。

❶ 必ずおこなう

バッグなどに入れる際は、万一の漏れを防ぐために本体を  
縦置きにしてください。

❶ 必ずおこなう

製品には必ず専用の部品を取り付けてください。❶ 必ずおこなう

中せん使用時



熱いお茶などはお早めにお飲みください。

\*お茶を保温すると、お茶の色や風味が変わります。これはお茶の成分が  
時間とともに変化するためのもので人体に害はありません。おいしく  
召し上がるにはティーバッグなどのご利用をおすすめします。

コップは内側に残った水滴を振りきった後、よく拭いてから  
本体に取り付けてください。

キャップユニット  
使用時



製品の構造上、湿度が高いとき、キャップユニットに水滴が付く  
(結露する)ことがありますのでご注意ください。

持ち運ぶ際は、ロックリングを確実にロックしてください。

❶ 必ずおこなう

## お手入れ方法

臭いや汚れを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただく  
ために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

- お手入れはぬるま湯でうすめた食器用中性洗剤を使用してください。
- 汚れが落ちない場合は、下表に従って漂白剤(目安:30分)を使用してください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所を  
さけて保管してください。

| 部品名                  | 洗い方                                                                                                          | お手入れ方法                                                                                                                                                                                                                                 |
|----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| コップ                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 流水洗い</li> <li>○ つけ洗い</li> <li>○ 漂白剤</li> </ul>                      | きれいに洗い、水分を拭き取って、十分乾燥させて<br>ください。                                                                                                                                                                                                       |
| 中せん・<br>キャップ<br>ユニット | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 流水洗い</li> <li>○ つけ洗い</li> <li>○ 酸素系漂白剤</li> <li>✕ 塩素系漂白剤</li> </ul> | きれいに洗い、水滴が残らないように数回振った<br>後、水分を拭き取って、十分乾燥させてください。<br>お手入れの後はそれぞれ2つのパッキンを正しく<br>取り付けてください。【P.3・5】                                                                                                                                       |
| 本 体                  | 内 側                                                                                                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 流水洗い</li> <li>○ つけ洗い</li> <li>○ 酸素系漂白剤</li> <li>✕ 塩素系漂白剤</li> </ul> <p>きれいに洗い、十分乾燥させてください。<br/>酸素系漂白剤を使用する際、本体は中せんや<br/>キャップユニットで密閉しないでください。<br/>※本体の内圧が上がり、中せんやキャップユニットが<br/>飛び出すなど危険です。</p> |
|                      | 外 側                                                                                                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 流水洗い</li> <li>✕ つけ洗い</li> <li>✕ 漂白剤</li> </ul> <p>きれいに洗い、よく振って水を切り、すぐに乾いた<br/>布で水分を拭き取って、十分乾燥させてください。</p>                                                                                     |

## お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みの上、必ずお守りください。

- 本体・中せん・コップ・キャップユニットは煮沸しないでください。  
\*熱により部品が変形し、漏れてやけどやものを汚す原因になります。⊙ 禁止
- 食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。  
\*熱により部品が変形し、漏れてやけどやものを汚す原因になります。⊙ 禁止
- 本体は水中に放置しないでください。  
\*本体と底カバーとのすきまに水が浸入し、さびや保温・保冷不良などの原因になります。⊙ 禁止
- シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーは使用しないでください。  
\*さびや傷などの原因になります。⊙ 禁止
- 本体・中せん・キャップユニットは塩素系漂白剤を使用しないでください。  
\*さびや保温・保冷不良などの原因になります。また中せん・キャップユニットの故障の原因に  
なります。⊙ 禁止
- 本体外側は漂白剤を使用しないでください。  
\*塗装・印刷・シールなどはがれの原因になります。⊙ 禁止

## こんなときは・・・

分からないことがありましたら、以下の項目をお確かめください。

| 不具合                   | 原因                          | 対処方法                                                                               |
|-----------------------|-----------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 中せん・キャップユニットから漏れた     | 中せん・フタが確実に閉まっていない           | 中せん・フタは確実に閉めてください。<br>【P.2 ③⑤】                                                     |
|                       | キャップユニット・フタが確実に閉まっていない      | キャップユニット・フタは確実に閉めてください。<br>【P.4 ③、P.5 ⑤】                                           |
|                       | 飲みものを入れすぎている                | 飲みものは規定の量までにしてください。<br>【P.2 ②、P.4 ②】                                               |
|                       | パッキンがはずれている                 | パッキンはそれぞれ正しい位置に確実に取り付けてください。【P.3・5】                                                |
|                       | 中せん・キャップユニットやパッキンが消耗している    | 別売の交換用部品をお買い求めください。<br>【P.12】                                                      |
| 底から漏れた                | 底力バーの中に水が浸入している             | 底力バーの水抜き穴から水を出してください。                                                              |
| 飲みものが出にくい<br>(中せん使用時) | 注ぎ口・空気穴が氷や飲みものでふさがれている      | 中せんをはずして、軽く振ったり、たたいたりして取り除いてください。                                                  |
| 本体内部が変色した             | 汚れが付着している                   | 酸素系漂白剤を使用してください。【P.10】                                                             |
|                       | 斑点状の赤いさびが付着している             | 水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、約30分後によく洗ってください。                         |
|                       | ザラザラしたものが付着している             | 水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、中せん・キャップユニットを取り付けずに約3時間後によく洗ってください。 |
| 保温(保冷)が効かない           | 十分に熱い(冷たい)飲みものを入れていない       | 熱い(冷たい)飲みものを入れてください。また、あらかじめ本体内部を予熱(予冷)しておくとお効果的です。                                |
|                       | 飲みものの量が少ない                  | 飲みものの量を多くすると効果的です。                                                                 |
| 異臭がする                 | 本体内部や中せん・キャップユニットに汚れが付着している | きれいに洗い、十分乾燥させてください。異臭が取れない場合は酸素系漂白剤を使用してください。【P.10】                                |

◆上記のいずれの項目にもあてはまらない場合はお客様相談室にご相談ください。【P.12】

## 仕様

| 部品名      |                | 材料の種類                | 耐熱・耐冷温度   |
|----------|----------------|----------------------|-----------|
| 本体       | 内側             | ステンレス鋼               | —         |
|          | 外側             | ステンレス鋼(塗装品はアクリル樹脂塗装) | —         |
| コップ      |                | ポリプロピレン              | 100度 -20度 |
| 中せん      | 中せん本体・フタ       | ポリプロピレン              | 100度 -20度 |
|          | フタパッキン・せんパッキン  | シリコン                 | 120度 -20度 |
| キャップユニット | キャップ本体・フタ・ボタン  | ポリプロピレン              | 100度 -20度 |
|          | ロックリング         | ポリアセタール              | 100度 -20度 |
|          | フタパッキン・シールパッキン | シリコン                 | 120度 -20度 |

## 交換用部品のご案内

■本製品の各部品は、下表の部品名で別売しています。

| 各部のなまえ                     | 部品名         | メーカー希望小売価格(税込) |
|----------------------------|-------------|----------------|
| コップ                        | FEFコップ      | 420円           |
| 中せん(フタパッキン・せんパッキン付き)       | FEF中せん      | 735円           |
| 中せんフタパッキン                  | FEFフタパッキン   | 105円           |
| せんパッキン                     | FEFせんパッキン   | 105円           |
| キャップユニット(フタパッキン・シールパッキン付き) | FETキャップユニット | 525円           |
| キャップユニットフタパッキン             | FEOフタパッキン   | 105円           |
| シールパッキン                    | FESシールパッキン  | 105円           |
| ストラップ                      | FESストラップ    | 315円           |

◆中せん・キャップユニット・パッキン類は消耗品です。1年を目安にご確認いただき、作動がスムーズでなかったり、表面にザラつきや損傷のある場合は、交換してください。

### 【交換用部品のお求め方法】

- ①インターネット取り寄せ…… <http://www.thermos.jp/> からお求めください。  
(取り扱い部品が限られておりますが、ご了承ください。)
  - ②販売店取り寄せ…………… サーマス製品を取り扱っている販売店(デパート・スーパー・ホームセンターなど)で、品番・部品名・色名・数量をご確認の上、お求めください。
  - ③お客様相談室取り寄せ…… お電話でお申し込みください。
- ※部品価格は改定させていただく場合がございます。
- お預かりした個人情報は、部品の発送、関連するアフターサービスのために利用いたします。お客様の個人情報をお客様の同意なしに第三者に開示提供することはございません。なお、お客様の個人情報はサーマス(株)にて管理させていただきます。

### お問い合わせ

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じたときや製品に関するご不明な点・ご質問などございましたら、下記お客様相談室までお問い合わせください。

**サーマスお客様相談室**  
**TEL.0256-92-6696**

■受付時間：月～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)  
(9:00～12:00、13:00～17:00)  
〒959-0215 新潟県燕市吉田下中野1435番地  
サーマス株式会社 お客様相談室

製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。